



# 現代日本の パッケージ 2020

第59回ジャパンパッケージングコンペティション  
2020日本パッケージングコンテスト(第42回)  
JPDAパッケージデザイン・インデックス Our Best Works  
(特集:ロングセラーのパッケージデザイン)

Japan Packaging Competition 2020  
Japan Packaging Contest 2020  
JPDA Package Design Index Our Best Works  
(Long-selling package design)

2020.10.10 [土] - 12.6 [日]  
印刷博物館 P&Pギャラリー

本展および関連イベントにつきましては、新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡散防止のために中止もしくは延期など変更になる可能性があります。  
なお、開館する場合でも入場制限の措置を講じさせていただきます。詳細は当館のホームページにてお知らせいたします。

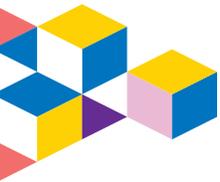
■ 入場無料 (印刷博物館展示室にご入場の際は入場料が必要です) ■ 開館時間: 10:00 - 18:00

■ 休館日: 毎週月曜日 (11月23日は開館)、11月24日(火)

共催: 凸版印刷株式会社 印刷博物館、一般社団法人日本印刷産業連合会、  
公益社団法人日本パッケージデザイン協会、公益社団法人日本包装技術協会



印刷博物館  
PRINTING MUSEUM, TOKYO



# 現代日本のパッケージ2020

第59回ジャパンパッケージングコンペティション

2020日本パッケージングコンテスト(第42回)

JPDAパッケージデザイン・インデックス Our Best Works (特集:ロングセラーのパッケージデザイン)

生活のなかで身近な印刷物の代表であるパッケージは、社会と強く結びつきながら、日々試行が繰り返され、デザインや機能が進化を遂げています。例えば、あらゆる人が使いやすいユニバーサルデザイン、地球環境に優しいエコロジーなど、一般にも馴染みのある社会的テーマはパッケージ制作の課題とも重なっています。6回目となる本展では、こうした時代のニーズや今後想定される解決すべき課題に対し、パッケージの現場で重ねられた取り組みの成果を知る機会の一つとして、日本で開催されている大規模なパッケージコンクールの受賞作を中心にご紹介します。本展は、消費者が直接手にするものから普段はあまり目にする事のない輸送包装など、展示された様々な種類のパッケージを通じて、身近な存在でありながら、普段はなかなか深く知る機会の少ないパッケージの面白さに触れていただける機会です。

## 第59回ジャパンパッケージングコンペティション

主催：一般社団法人日本印刷産業連合会

市場で販売されている商品化されたコマーシャルパッケージの優秀性を競う商品包装コンペティションです。経済産業大臣賞を筆頭に49作品が選ばれました。\*1



経済産業大臣賞  
(コスメテコルテ AQ クリーム アブソリュート X)  
株式会社コーセー



経済産業大臣賞  
(アタック ZERO ワンハンドタイプ)  
花王株式会社

## 2020日本パッケージングコンテスト(第42回)

主催：公益社団法人日本包装技術協会

材料、設計、技術、適正包装、環境対応、デザイン、輸送包装、ロジスティクス、販売促進、アイデアなどあらゆる機能から見て年間の優秀作品を選定するコンテストです。ジャパンスター賞をはじめ、6つの包装技術賞、13の包装部門賞があります。\*2

\*本展ではこのうちのジャパンスター賞と包装技術賞をご紹介します。  
\*1.2 都合により展示されない受賞作品があります。

JPDA60周年記念出版

## パッケージデザイン・インデックス Our Best Works

(特集:ロングセラーのパッケージデザイン)

2020年、公益社団法人日本パッケージデザイン協会は設立60周年を迎えました。これを記念してはじめてのベストワーク集を出版いたしました。ここに収録されたデザイナー、組織、企業の「創業から現在までの455点の自薦代表作品」の中から、本展ではみなさんがよくご存じの「ロングセラー商品のパッケージデザイン」に焦点を当てて展示します。長い年月を経ても時を超えて生き続けるブランドのデザインを一堂にご覧いただけます。



Pocky Chocolate 江崎グリコ 2010年(1966年発売)

### ONLINE トークショー

#### ロングセラーのパッケージデザイン

加藤 芳夫(クリエイティブディレクター/デザインのココロ研究室/JPDA専務理事)

小川 亮(株式会社ブラグ代表取締役)

松田 澄子(アートディレクター/タイガー&デザイン)

山崎 茂(クリエイティブディレクター/株式会社コーセー)

日時：11月13日(金)午後6:30~8:00

定員：450名 ※事前申込制

申込方法：当館ホームページ(<https://www.printing-museum.org/>)よりお申し込みください。

参加費：無料

#### 「P&Pギャラリー」入場は事前予約制です

- 印刷博物館では、新型コロナウイルス感染症に対するお客様の安全と感染拡大防止を図るため、当面の間、入場を予約制とさせていただきます。
- 入場には、すべてのお客様にオンラインによる事前予約(日時指定券)が必要となります。
- お申し込みや詳細は、当館ホームページをご覧ください。  
※状況により変更する場合がございます。予めご了承ください。
- 展示作品には触れられません。

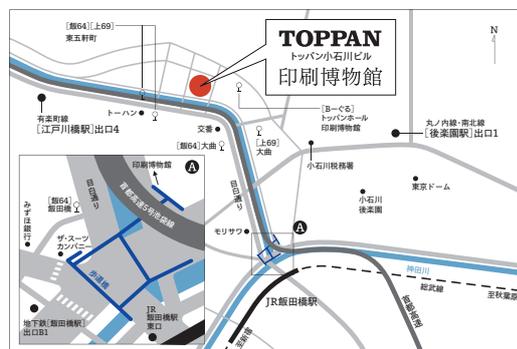
お問い合わせ先 印刷博物館

〒112-8531 東京都文京区水道1丁目3番3号 トップラン小石川ビル  
TEL:03-5840-2300(代) FAX:03-5840-1567

#### 交通のご案内

- 江戸川橋駅 東京メトロ有楽町線(4番出口)より右へ徒歩約8分
- 飯田橋駅 JR総武線(東口)、東京メトロ有楽町線、東京メトロ東西線、東京メトロ南北線、都営地下鉄大江戸線(B1出口)より徒歩約13分
- 後楽園駅 東京メトロ丸の内線、東京メトロ南北線(1番出口)より徒歩約10分
- 都営バス[飯64] 九段下~飯田橋駅前~小滝橋車庫/「大曲」「東五軒町」下車徒歩約3分
- 都営バス[上69] 上野公園~春日駅前~小滝橋車庫/「大曲」「東五軒町」下車徒歩約3分

\*地下駐車場がご利用いただけます。(有料)



印刷博物館  
PRINTING MUSEUM, TOKYO